

玉置之巨杉



発行 玉置神社
令和5年9月1日
電話 0746-64-0500
FAX 0746-64-0429
〒647-1582
奈良県吉野郡
十津川村玉置川1

祭典のご案内

「出雲大社玉置教会秋季祖霊祭」九月秋分の日
「献湯祭・注連縄奉納」十月 「玉置神社例祭」十月二十四日
「年越し大祓・除夜祭」十二月三十一日 「歳旦祭」一月一日

宮司挨拶

「玉置神社の現況並びに
令和の大改修進捗状況等について」

皆様、お変わりなくお
過ごしのこととお慶び
申し上げます。

令和五年も早八か月
以上が過ぎました。コロ
ナウイルスは、衰える兆
しさえなく、依然として世の心配事と
して君臨しています。これと同じくし
て、ロシアのウクライナ侵攻もまた、
未だ終息する気配さえありません。国
内では、白昼堂々の奇行・悪行が発生
し、これまでの善悪思考判断が通用し
そうにない現況があります。



この数年、本当に楽しい話はあまり
ありませんでした。しかしながら反面
アメリカ大リーグでの大谷選手の活
躍は、心の底から感動を与えてくれま
す。彼のような選手は、今後百年は出

て来ないのではないかと私は思っ
ています。彼の素晴らしい活躍を觀てい
ますと、日本人であることに深い喜び
を感じるのには私だけではないでし
う。

さて、毎号同じことになるのですが
この場をお借りしまして、「玉置神社
の現況並びに令和の大改修の進捗状
況等について」ご報告させていただきます。

令和以降、玉置神社への参拝者数は
増加傾向にあります。昨年、一昨年と
コロナ禍の影響があるにもかかわらず、
多くの人
のご参拝があ
りました。本
年も、昨年以
上の人が参拝
に来てくれて
おります。

令和二年に
立ち上げまし
た「令和の大



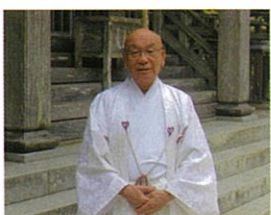
改修」は大変順調に進んでおり、多く
の人々のご賛同を得て、たくさんのご
奉賛金を頂戴しております。令和三年
度から始まりました「社務所の大改修」
は計画通りに進んでおり、本年七月に
は、車道の車止め駐車場から境内まで
の斜面に資材搬送用モノレールが設
置されました。社務所の台所部分には
足場及び覆いが設置され、素屋根建設
工事に向けた準備が進められていま
す。社務所を解体した材等を保管する
倉庫もすでに畜庭に建設されました。

また、本年度は、社務所の大改修以
外に、神輿殿の改修が二か年の継続事
業で始まります。改修工事等のため、
玉置神社境内の雰囲気も大幅に変わ
ってきており、ご参拝の皆様には大変
ご不便をお掛けしております。心より
お詫び申し上げます。

私、玉置神社に御奉仕させて戴き以
来、早十二年が過ぎました。今更当神
社についてご説明するまでもありま
せんが、玉置神社は十津川村だけでな

宮司

舛谷 武



「大祓式」「除夜祭」

十二月三十一日(土)

令和四年の締めの日、気温零度の冷気に包まれました。しかし、例年にみる厳しい冷え込みではなく、青空が広がる境内となりました。



十五時からの「大祓式」には、責任役員や総代各位のご参列を始め約三十人の一般の参列者がありました。神職の大祓詞奏上という最上の祓い清め齋行後に配布された「人形」に、ご自身の体の痛みや穢れなどを直接撫でて移し取り、そこに自分の息を吹きかけ袋に閉じました。この人形はお焚き上げ台に集められ、お焚き上げ神事により完全に炎とともに昇天しました。六月末の「夏越の大祓」以降の罪や穢れを清められた参列者は、新年に向けて清々しく心身を清浄され、晴れ晴れとした笑みを浮かべながら帰路につかれました。

「大日堂転換祭」

二月三日(金)

毎年節分の日に斎行されます。「転換祭とは何であるか？」大日堂社の中央に大日如来尊像、向かって左側に弁財天尊尊像が安置されてい

ます。中央の大日如来尊像は、胎蔵界を治める大日如来尊像と金剛界を治める大日如来尊像の二体が背中合わせに鎮座されています。

このことから、正面をお向きになる尊像を年に一度転換していただいているのです。今年は、胎蔵界を治める大日如来尊像が正面を向いておられます。

通常は、そのお姿を拝見することは出来ませんが、毎月八日は、大日堂開帳を行います。どうぞ、ご参拝ください。

「三柱神社初午祭」

三月一日(水)

撰社「三柱神社」の初午祭が、恒例により三月の第一午(うま)の日に斎行されました。御祭神は、倉稻魂神(うかのみたまのかみ)、天御柱神(あめののみはしらのかみ)、国御柱神(くにのみはし



らのかみ)で、古くより玉置のお稻荷さんとして親しまれています。また、玉置山の地主神とも言われる当社は、商売繁盛、厄除け、病氣平癒等に靈驗あらたかな神社です。

餅まきは中止しましたが、ぜんざいの振る舞いが復活し、参拝者は、寒さの残る境内で、甘くて温かいぜんざいに舌鼓を打っていました。



当日は、約百人の熱心な参拝者が訪れ、三柱の神様に感謝の気持ちをお届けし、内なる願いが叶いますようにと静かに手を合わせられました。

舛谷宮司は、神社に対する平素のご崇敬とご支援に感謝の気持ちをお述べた後、当神社のご神徳を護り継承することが、ご参列の皆様を含め我々の責務であると優しくそして力強く話されました。

「玉石社例祭」

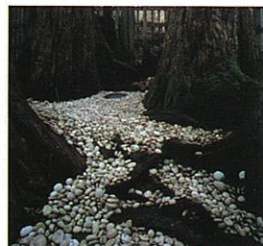
五月十三日(土)

玉置神社でも靈驗あらたかな場所として、人々に語られ、注目を集める玉石社です。その玉石社の例祭が午前十時より斎行されました。雨という予報を覆し、一粒の降雨もなく執り行われ、申し納めと同時に雨

が降り始めたことに参拝者は、玉石社の目に見えない力を感じますと話していました。

例祭後にそっと手を合わせる人々に、崇敬しておられる神々しさと清々しさを感じ、玉石社の魅力を再認識させられました。

一方で、気になることは、お供えの仕方です。お酒やおにぎり等がよく置かれます。一日でも過ぎると獣等が荒らし、見るも悲惨な状況になることがあります。お供えしていただいた後、それをお下がりとして、持ち帰って戴くことをお勧めします。



「石楠花の花殻摘み奉仕」

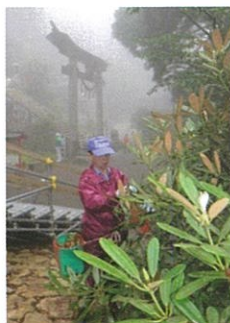
六月一日(木)

十津川村観光協会による石楠花の花殻摘み奉仕が、凡そ二十人の参加者により行われました。石楠花が咲き終わり朽ちた花殻を取り除くことで、次年度に美しい花を咲かせようと十津川村の観光協会が、参加者を募り実施してくださっています。

台風二号が梅雨前線を刺激し、大雨をもたらしていた合間の六月一日の午前中に実行、活動への感謝と身の安全を祈る神職によるお祓いの儀の後、田花会長の挨拶と説明を

受け、一斉に始まりました。参加者は、雨合羽に身を包み、慣れた手つきで効率よく摘み上げてくださり、見る見るうちに朽ちた花殻が除去されました。朽ちた花殻が取り除かれた石楠花は、気持ち良さそうに凜と佇まい、来年の開花に向けた輝きを放っているようでした。

皆様の神社を慕う気持ちに温もりを感じる活動でした。



「夏越大祓式」

六月三十日(金)

今年、天候が崩れたため、斎庭での神事を、神楽殿(仮の御祈禱所)に場所を変えて斎行いたしました。現在、令和の大改修が進められていることから、神楽殿が、仮の御祈禱所となっています。通常「神楽を舞う」建物ですので、そんなに広くありません。そこに、三十日当日の午後三時には、凡そ三十人の方が参加され、夏越大祓式に臨まれました。参加者は、神職より手渡された「人形」に半年分の穢れや、身体を治したい部位をこすり納め取るなど、神妙な面持ちで参式されました。

参拝者からの「奇稿」

『奇跡の再会』

熊野の山の上、玉置神社の御祈禱所で私は、十年ぶりの友人と再会した。彼女とはカリフォルニア州のシヤスタ山で仲良くなり、一緒に星を観て遊んだのだが、日本に帰国してからは会わないままに月日が流れていた。なので、この小さな御祈禱所で彼女と顔を見合わせた瞬間は、本当に鳥肌が立った。だって、そんなことってあるだろうか？

それぞれ離れて暮らす人間が、約束もせず十津川村の標高千メートルの神社の御祈禱所に居合わせるなんて！驚くべきピンポイントさ！万事が紡ぎ合っていないわけばかり得ない。

再会の喜びと興奮に震える私共をご覧になって、玉置の神様がクスツと笑っていらっしゃる気がした。彼女とお互いの地で遊ぶ約束をした。感謝の気持ちが溢れてくる。そして、奇跡の再会を果たした私たちに、神主さんが、「またか。」と、こぼされたそうなの。

What a amazing sacriti!

神奈川県

小清水 奈穂様より

ハーデンベルギア
花言葉：奇跡的な再会



神社の「案内」

壹、御祈禱

予約は不要です。現在、令和の大改修が行われているため、社務所は閉鎖中です。そこで授与所・御祈禱所は、神楽殿に仮に設けられています。そちらにお越し戴き、直接お申し込みください。

また、どうしても来社できない場合は、通信祈禱を受け付けております。詳しくは本社のホームページをご覧ください。

受付時間は、午前八時半から午後三時半です。

貳、正式参拝

受付については、右記「御祈禱」と同じです。但し、原則として男性はスーツ、女性はスーツに準ずる服装でご参拝ください。こちらで準備する小忌衣をその上に着用して戴き、正式参拝を齎行いたします。

正式参拝は、壹万円よりお受けいたします。

参、ペット同伴

愛犬等連れのご参拝は、厳粛な参拝の皆様のご迷惑になる場合がございますので、お断りいたします。

四、授与所

神楽殿に設けられています。仮設の階段上にあります。

この処の開所時間は、午前八時三十分から午後四時までとなります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

天然記念物「杉の巨樹群」

奈良県指定(昭和三十四年二月五日)

壹、神代杉(じんだいすぎ)

目通り八・四m、高さ二十八m

三万㎡の境内は、聖域として伐採が禁じられていたこと、温暖多雨と豊富な土壌に恵まれたことから巨樹群が形成されたと言われています。その代表的な巨樹が「神代杉」です。本殿の後方に位置し、北風が強く当たる斜面にどっしりと佇まい、風格満載の存在感が漂います。

貳、大杉(おおすぎ)

目通り十・三m、高さ五十m

奈良県で一番大きな杉と言われています。一際力強く、天に向かって真っ直ぐ伸びています。その大きさは、他を圧倒しています。

参、常立杉(とこたちすぎ)

目通り十m、高さ三十八m

社務所の上部に、磐余杉と並んで立っています。足下が危険で近づけません、参道より眺めることができます。

四、磐余杉(いわれすぎ)

目通り八・七五m、高さ四十m

三柱神社正面の参道横に君臨しています。本殿からその全体が遠望でき、その荘厳さにしばし歩みを止めてしまいます。

伍、浦杉(うらすぎ)

目通り七・八m、高さ三十八m

茶屋の横に立樹しています。現在、立ち入り禁止区域内となっています。

六、夫婦杉(めおとすぎ)

神代杉前にあります。夫と妻の仲睦まじい御姿で、優しく寄り添い合い、しかも雄壮に聳え立っています。まさに夫婦円満、どうぞご夫婦でお参りください。

改修工事 進捗状況

☆重要文化財 社務所及び台所 修理現場より

県文化財保存事務所発行文書から

社務所は絢爛豪華な杉戸で知られていますが、中には長年の煤で絵が見にくくなっているものがあります。これらは、描かれた当初はどのような姿だったのでしょうか。それを知る作業を文化財修理では「彩色調査」と呼んでいます。

彩色調査では、まず、表面の埃を軽く払った後に、赤外線写真を撮影します(②)。赤外線は可視光より波長が長いので、表面の汚れの奥を透視することができます。これで、おおよその輪郭がわかります。次に、透明のフィルムを重ねて、筆遣いの一本一本をトレースします(③)。実物をよく観察して、色がわかる部分があれば、メモしておきます。これだけでも良いのですが、フィルムは劣化するので、長期保存のために和紙に書き写します(④)。最後に、当時の色を再現して、見取図を作成します(⑤)。

本来なら、竣工当時の煌びやかな彩色を再現したいところですが、実物を描き直してしまうと、オリジナルが失われてしまいますので、今回はクリーニングと剥落止め、一部の補彩のみを行いました。作成した見取図によって、当初の華やかな姿を想像していただければと思います。

① 現在の様子(茶の間物入れ)



② 赤外線撮影



③ トレース図



④ 白描図



⑤ 見取り図

(当初の姿：陶淵明帰郷図)

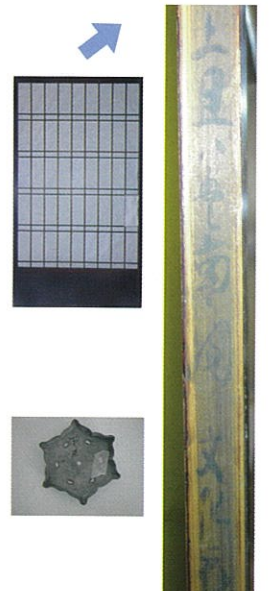


〔新発見〕

『文化元年』の墨書を発見！

孔雀の間の建具の調査中、文化元年(一八〇四)の墨書がある建具が二枚発見されました。そのうちの一枚(右)には「上旦(段)八畳南間 文化元造」とあり、これが文化元年に作られたもので、設置場所も動いていないことがわかります。

文化財指定されている棟札から、社務所が文化元年の造営であることは知られていましたが、今回の発見はそれを補強する内容でした。



また、受付の六葉金具(釘隠し)の裏から、『菅原□□□』の墨書が発見されました。

寄進者名・製作

者名などが考えられますが、どのような人物かは、これから検討する予定です。

(左) 孔雀の間の腰障子
(右) 上框上面の墨書
「上旦八畳南間 文化元造」

(右) 受付の六葉金具
「菅原□□□」
(赤外線写真)

☆これからの改修工事予定

【調査】

七月～…社務所・台所展開実測

…内部建具実測・写真撮影

～R六年三月…地質ボーリング・耐震診断

(☆石垣や社務所の補強の検討)

【工事】

～七月～杉戸彩色剥落止め(第二期)

～九月～工所用モノレール・プレハブ工事

～十二月～浴室・渡廊下解体

工事期間中、御参拝の皆様には、「ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。」

『令和の大改修奉賛会』奉賛者一覧

敬称略(令和四年十二月一日〜令和五年六月末日)

愛須次朗、阿内真樹子、青木あゆみ、青野幸子、赤井康真、赤阪誠一、秋元洋子、芥結子、明地理恵、浅井えりか、浅井咲希、浅井康行・ちか、浅井組 浅井誠三、朝川直子、東江里佳、吾妻由隆、東希美欄奈、渥美千尋・郁子、阿部盛一、阿部陽依、阿部由美子、阿万誠子、綾瀬圭秀、新井寛子、新木実千代、有富康之、有吉邦夫、安平次直人、(医)万寿会 井海江利子、井勝史朗、井川幸英、池上唯、池田彩、池田周史、池田八十三、池田優美、池田百合子、池田曜子、石垣尚平、石川清美、石倉久美子、石塚小夜子、石塚小夜子、石濱秀雄、石原弘、石原泰弘、伊勢低温輸送(株) 酒井義行、井溪清輝、市川眞夫、美代子、市川佳秀、伊藤あず紗、伊藤数仁、伊藤賢一郎、伊藤健吾、伊藤珠暉、伊東千鶴子、伊藤仁巳、伊藤ふじ恵、伊藤嘉彦、稲迫俊充、稲葉俊文、犬本智洋、井上郁代、井上一三、井上純子、井上友希、井上里江、衣斐育美、今井信介、今井洋子、今枝圭司、今西隆介、今西芳民、今村和美、飯室和子、井料智子、岩井あゆ、岩崎弘司、岩崎真宏、岩崎美和子、岩出育雄、岩橋礎、岩淵藤子、忌部和代、宇井令子、上江正孝、上田泉、植田大地、植竹達也、上野利枝、上原あずさ、上原佐和、上原正和、WellnessSalon 絆 古田彩、臼井貴子、打田明、内田周志、梅澤奈美子、梅田映子、梅田俊一郎、江阪詩朗、和紀胡、エ又ジエイ・ケイ(株)、榎由美子、エムエーサービス(株) 三吉宏史、遠藤雄一郎、遠藤百合子、遠藤好彦、生沼美裕紀、逢野博行、大字山天、大井進、大阪ユニオン印刷(株) 泰山久司、大崎信久、大澤毅、大下隆史、大島教昭、大住周司、太田圭祐、太田久子、太田雄次郎、大高真澄会 黒石珠水、大谷忠幸、大谷成史、大谷将貴、大谷嘉一、大塚彩子、大中裕子、大野幸亮・舞、大橋みさ、大橋身奈子、大平直見、大淵めぐみ、大村しのぶ、大森利夫、大森秀美、岡恒司郎、岡崎直純、岡崎弥生、岡田一正、岡田香奈子、岡田友子、岡田英樹、岡村光世、岡村陵里、岡室聡子、岡室純治、岡本和太郎、岡本茂樹、岡本宗太郎、岡本洋基、小川潤子、尾川詳晋、荻野さやか、奥内ひとみ、奥芝徹、奥田高司、奥田寛子、奥浪恵美子、奥野新、奥野幸代、奥野将太、奥野雄太、奥村祐司、奥山雅則、小澤利博、押切宏樹、尾関一浩、落合泰子、小野容好、小野耀子、尾畑清子、尾畑幸子、折元誠、音揃技建(株) 音揃博文、(丸) (株)愛知鋼管 濱田宏弥、(株)アヴァンティ 相馬正等、(株)アルプス

工房 上原正和、(株)Eークラスタ― 南吉明、(株)池本組 池本栄太郎、(株)一杉運輸 池宮杉雄、(株)後、(株)栄和産業 梶一弥、(株)エルコーポレーション 成田薫、(株)おたに商事 大谷忠幸、(株)Kind 中野祐里、(株)和恵子ピッコハウスひまわり 谷口恵子、(株)坂本機工 坂本政幸、(株)しいたけ屋平松、(株)秀拓 米原恭淳、(株)住まいの創造館ネッツ・トラス トラス 川東正和、(株)太紀企画 倉前太、(株)たんぼぼ 伊藤祐之、(株)中和コンストラクション 大浦晃平、(株)野嶋石材店 野嶋正之、(株)ファミリーTAKAO 石井貴子、(株)丸國林業 平越國和、(株)MAROC PRINT 古賀和明、(株)丸松建設 棚原義隆、(株)宮昌建設 宮脇昌美、(株)椋本工務店 椋本純央、海雲あつたか、海雲椰絹、貝瀬愛美、加賀敏夫・美奈子、垣本博雄、影山睦子、祐秀人、笠楨稔、笠井裕子、鍛冶梁秀樹、梶原慶一、梶原知美、粕谷優子、カタカムナ松下村塾 吉野信子、片山貴皓、片山絹江、桂山愛理、桂山弘也、桂山満・智恵美、角明雄、門井奈美、加藤啓治・陽子、加藤貴子、加藤隆志、加藤元、加藤浩幸、加藤雅文、加藤真祐子、金崎哲、金崎良子、狩野英己、蕪木智也、蕪木益美、上柿円香、紙丸愛、神谷東樹、加用律子、辛島照代、河合哲男、川合良直、河内玲央、川上総合建築(株) 上北浩史、川口雅子、川崎智也、川崎久男、川崎有紀、川島麻里江、川田祐介、川西孝亮、河野早苗、河野智恵、川東正和、河村恵一、河村尚紀、河村学、河原崎きみ江、河原崎光雄、神田風音、菅野利彦、菅野愛結、鬼海将一、菊井千恵子、紀史原実春、岸村学、喜多英一・まさみ、北川広平、北川那美、北谷将之、北野商事(株) 北野広大、北村昂大、北村和也、北村久美子、北村恒男、北村久瑩、北村久、北本好司、鬼頭真由美、木村潤華、木村優子、木盛龍彦、京谷充訓、清田克彦・かおり、串本美宏、久富靖夫、國光鮎美、国見不動(同) 上本浩司、久保春江、久保田敏裕、久保田優香、隈智子、隈祀主、熊野郁子、倉富サ力工、倉富眞太郎、倉富美穂、藏前隆志、倉本啓二、倉本均、栗田貞子、栗永高堂、栗野兼信、黒尾由美子、黒澤恵子、黒住博章、桑原五輪子、小池祐子、小池翼、合田勝真、合田慶三、合田千代、合田照子、幸田敏隆、合田幸生、合田玲奈、河野和真、河野公及、河野公久、河野公康、高野亘正、古賀栄一・陽子、小岸智、小本曾佑佳、小堺貴子、越田秀俊、小島一朗、小清水奈穂、小竹昭、小寺真美子、小堂和彦、小西朱美、小西和雪、小西ひろ子、小島俊哉、小浜久志、小林明年、恵子、小林一也、小林由幸、駒形恵子、小湊商店 小湊和久、小南三誉子、小宮庸子、小森智子、小山恵美、小山由貴子、川越麻友美、近元樹、近藤恵理子、近藤恵一、近藤順子、近藤多枝子、近藤尋樹、近藤文哉、近藤麻千子、近藤守弘、(サ) 齋藤佐和子、齋藤大樹、齋藤芳弘、齋藤隆二、酒井珠子、酒井大、阪口愛子、阪口幸寛、阪口真央、阪口陽一、坂下公美子、坂下純平、坂田公美子、坂田梢、坂元一成、坂本久恵、佐久間英之、佐久間洋平、佐合麻友美、佐藤健史、佐藤のり子、佐藤憲大、佐藤正典、佐藤眞理子、佐藤好美、佐原亙、沢万基子、

澤井咲枝、澤岡宏美、澤田彩、澤田勝江、澤田清美、澤田航希、澤田直美、澤田英信、澤渡孝夫、澤村忠雄、三陽メリヤス(株) 村島和徳、(資)クラチデ
ンキ 倉地由香利、穴戸杏朱、穴戸通孝、志田学、篠田歩、篠藤美樹、篠原智
奈美、芝沙織、柴田紗菜、柴田大介、柴田真弓、柴田幸芳、柴田洋平、柴田良
一、渋谷真理子、島内薫、島岡宏平、嶋崎智哉、嶋崎奈津子、島津敏博、嶋津
真由己、清水敏一、清水信吉、清水眞里子・怜名、下條真未、下條三恵子、
下西正太郎、下村洋、庄子華津子、庄司春美、庄田栄次、新在家良彦、進藤精
子、進藤勇治、菅崎嵐聖、菅崎いく子、菅崎博幹、菅崎郁智、菅沼郁、菅沼萌、
菅野勢津子、杉浦順子、杉野みや、杉山金幸、鈴木榮子、鈴木淳平、鈴木環、
鈴木千鶴子、鈴木真知子、鈴木佑弥、鈴木優美香、鈴木一夫、ストリーツ海飛、
ストリーツ末吉範子、角谷泰通、清藤由子、関岡歩、関本真也・尚子、背古靖
子、仙田智子、莊健太、莊貴之、外原琴美、

(乙) 大工園正朗、ダイワ鉄工所 愛須次朗、高井豊子、高尾直美、高垣昌子、
高嶋晋一郎、高田義人、高谷愛里、高綱理帆、高東織江、高橋健一郎・みどり、
高橋末子、高橋千恵、高橋春美、高橋博太郎、高橋美智子、高橋洋子、鷹架裕
子、瀧川隆士、瀧島亞弓、瀧本英史、滝吉由佳、武井克敏、竹内かつら、竹内
清幸、竹内秀夫、武内睦子、竹島敬介、竹島みあ、竹島みなみ、竹島れみ、
竹中知子、竹之内奈々恵、田島重光、田嶋久士、田嶋美帆、辰己功、立石嘉江、
田中亜矢子、田中江里子、田中清美、田中摂理、田中裕彰、田中光枝、田鍋敦
子、田邊佐知子、田邊秀樹、谷口商事(株) 谷口勝、田原正人、玉置明、玉置
一人、玉置尚也、玉置篤、玉置和夫、玉置和則、玉置勝典、玉置仁雄、玉置大
勢、玉置典寿、玉置元、玉置日向葵、玉置真壽美、玉置由紀、玉置幸郎、玉置
義議、玉置亮、千葉喜康、千原和子、長原香子、塚本由佳、津川直子、辻正視、
辻岡雅基、辻田吉宏、津田浩子、土田朝香、土屋達雄、土屋直明、土屋治雄、
津名明子、津禰鹿裕晃、坪内久恵、津村実佳、鶴田正浩、寺里美保子、寺崎美
徳、寺島孝俊、寺山和代、寺山文彦、電針堂 小林宏子、(同)ヒロカンパニ
橋爪浩文・恭子、土肥佐保里、土井田幸、藤堂員久、遠矢さゆり、土岐とも子、
泊真理子、都丸浩平、都丸麻美子、Tomomi Ewell Inc.

(乙) 中潤也、仲正人、中昌永、永井大介、中井知江子、仲井間憲彦、中内節子、
中尾一輝、中尾友美、長尾英樹、中尾真紀、中尾真代、仲川加珠美、中川理恵、
長島正和、長島正季、中嶋唯二、長島由佳、長島里歌、中筋建設(株)、永瀬則
子、中瀬宜典・澄子、中田正美、中野淳二、中野武治、中野まゆ美、中野優子、
永野佑二、中野義文、中村啓一、中村早映子、中村高浩、仲村俊治、中村初美、
中村仁美、中村実、中村美幸、中村輪慶、中村輪妙、中本恵造、中舎佐代、
中山和也、南川雄造、南斗 みよの那知、新島ストア 岡野晴生、西嘉弥、
西内貴俊・陽美、西尾英治、西垣竜一、西川清、西田かおり、西田佳代、

西原育三、西原貞子、西原産業(株)、西村明日香、西村誠史、西村大輔、西森俊
文、新田孝、新田みな子、新田容子、日本業務代行(株) 大谷忠幸、根津孝二、
根本由美香、野口勢津子、能登谷柝菜、野村直佑、野渡明、野渡幸代、

(乙) 芳賀一祐、萩原辰男、橋本武司、橋本輝久、長谷川雅代、秦武史、畠山マキ
子、畠中和恵、畠中宏幸、服部泰子、花岡節夫、花岡和人・ゆき、馬場明子、
濱口浩、濱田晃子、浜村隆史、浜村富恵、浜村遥、浜村梨玖、早川治子、林利貞、
林真実子、林睦子、速渡裕明、原静雄、原ひろみ、原田紘耶、原田万左江、原田
雅行、原田友紀、番場愛子、番場智之、日浦建設 後木光雅、東井かおる、東嶋
法男、樋口アンリ、日高浩一郎、日高千恵、日高眞理、人見雅子、平岡敬介、
平川祐子、平野大蔵、平野博文、平松茂、廣末律子、廣瀬元彦、深川直美、深栖
徹・智子、福田敦之、藤川由美子、藤島章、藤島かおり、藤代葵妃、藤田孝一、
藤田濟豊、藤原進藏、藤平涼子、藤村千佐子、藤本和憲、藤森大治、藤原誠、
舟生育男、船野久文、武馬保美、古川昌美、古田彩、古田要介、古屋清美、フレ
イ尚香、星畑快勝・陽子、星山礼子、細江一之、細川佳史、細葉浩崇、堀田久美
子、堀井雅昭、堀口昌宏、本城孝幸、本多篤、本多香織、本田真人、本谷美智恵、
(乙) 前岡まどか、前川真一郎、前田雅彦、牧野克美、馬籠祐貴、真一家光織、
増岡茉奈美、増田幸夫、松坂聡太、松崎幸恵、松島一真、松村登紀子、松村好幸、
松本純一、松本尚史、松本順美、松本真紀、松本真由美、松本節、松本佳子、
丸谷明子、丸谷里紗、丸山久人、丸山昌三、三上和彦、三上靖史、水尾美津子、
水谷泉、水谷弘、水野大策、水野知美、水野眞理、溝口瑛三、溝口美伊、御園恵
子、三田彩乃、三井誠、三石秀樹、三本里花、南武司、南出良子、南野謙博、
箕面友仁、葦輪美香、宮内健治、宮川さえこ、宮田由紀子、宮村宗希、宮本加奈
宮本喜美恵、武藤希、村上こふみ、村上千恵子、村上美穂、村上夕子、村田慎基、
村田喬、村田卓司、村田美佐緒、村本英樹、巡康智、メリーフィーズ 深田武志、
Miyoko's 壇 廣田麻須実、望月美香子、元木恭子、物江龍太、榎井亜水加、
榎井慎次郎、森孝弘、森理津子、森川俊一、森下富子、森田茂樹、守田浩之、
森田真由美、森永博美、森本尋子、森山浩成、森山ゆかり、

(乙) 矢ヶ部俊之、八木和彦、八木陽樹、八木宏依、柳沼妙子、八坂毅、矢澤知子、
八島圭吾、矢嶋公輔、八島尚哉、矢島文子、矢島真由美、八島里佐、安居明子、
安井美香、安江利成、保田和彦、安田邦雄、安田啓子、矢頭秀公、矢野雅江、
矢野政輝、山内最子、山浦重子、山岸基哉、山口恵三、山下貴子、山下雅美、
山田栄二、山田光絵、山田充、山中由季子、山西二善、山西善信、山野智、山本
伊津子、山本一隆、山本勝実、山本邦子、山本茂、山本利江、山本裕一、山本容
子、山本理恵、山脇寛嗣、(有)アーインジユコンパニヨン 川原伸章、(有)学造舎、
(有)十津川農場 玉置博祥、(有)起福 伊藤秀薫、(有)後藤一商店、(有)大喜漁
業 公文健人、(有)ファーストブルー 荒澤佑侍、(有)ボナール真美 安本雅紀、

一般奉賛者一覽

敬称略(令和四年十二月一日)〜(令和五年六月末日)

湯澤徳章、湯瀬豊、湯瀬良子、横井尚子、横岡浩幸、横岡真理子、横川淑美、横山登隆、横山晴也、横山洋一、吉岡明美、吉岡克美、吉垣絵梨子、吉川尚志、吉田絵里紗、吉田光輝、吉田智晶、吉田正義、吉田美佐夫、吉田由美子、吉野雅通、吉野友香子、吉村美恵子、米井裕司、米澤紗織、米田なおみ、米田美香、米原祥雅、米本重夫・紀子、米山昇

〔乙〕若月和美、若林盈順・妙修、若林健治、若林真希、若松成子、若松祐子、和氣啓子、和佐間佐知子、和情九三、和田侑子、渡邊久美子、渡邊智江、

〔乙〕相方正和、愛龍院蘭姫、青人草、青柳鎮男、穂本智栄子、秋山吉正、浅田悦弘、浅田勝司、東剛、吾妻由隆、荒澤佑侍、荒武由佳、有賀保奈美、粟谷圭吾、粟野祐子、五十嵐洋子、池口敦子、池田晃子、池田俱子、池田幸輝、池本たか子、石井亜季、石井英明、石川哲規、石川満帆、石川資浩、石古貴士、石田隆生、出雲大社教新宮教会 西泰史、磯西勢津子、伊藤春朝、伊藤正和、稲岡亜里子、犬飼山轉法輪寺 桑山慈紹、大本智洋、今井才三、岩崎弘司、岩元正樹、上江英子、上江佑樹、植田賢司、植永淳子、上道キカイ(株)、魚谷直毅、梅田明希、浦島観光ホテル(株) 名淵敬、江崎三基、悦喜智宏、NKGインフオテック(株) 中垣浩一、蛭子悠加、竹筒総代 玉置倬生、平谷総代 峯廻實、大井史朗、大植茂男、大内悠芳貴、大内宏美、大北日吉、大越大助、大澤啓徳、大田篤、太田龍憲・久美子、大村恵美子、大家重治、岡崎宗子、小笠原幸子、小川季彦、オキシリンク(株) 樋口昭紀、奥村恭子、奥村敏子、奥山佳成、尾崎静代、尾中修、尾中弘孝、緒波空良名

〔乙〕(株)アシスト 平井宏治、(株)杏仁堂、(株)エム・シー富士 松井英樹、(株)岡田組 岡田喜久男、(株)桂組 こむぎ勝文、(株)クリスロン 高山元嘉、(株)高伸 妹尾高伸、(株)スサノオ 小川美恵、(株)太紀企画 倉前太、(株)統建 勝田浩史、(株)ナンシン 南径承、(株)ニューエスト 新西貴代美、抱祥一郎、影山睦子、梶秀人、笠松俊夫、寿光庵 梶川光澄、榎原龍男、柏木美代、加田礼子、片岡八郎公顕彰会、勝村崇史、加藤隆志、加藤三義、金山博行、兼子弥子、金子清三、紙上和子、上下興業(有) 上下勝規、上山季希、加用律子、假家英明、川合祥文、川口恵美子、川嶋慈代、川原真弓、神田千代子、岸田節子、岸野俊司、岸本圭司、北節子、木田夕子、北実咲、北川博美、

北國愛子、北國英一、北島年儔、北村久美子、北村博子、城戸勇、衣川徳香、岐阜スプリング(株) 林眞理子、木村知子、木元登志秀、協立産業(株)、久貝幸宏、久保田康裕、栗本博之、黒石珠水、黒田将由、解脱会伊吹山東支部 玉置博子、光野甲陽、粉家英嗣、古賀博英、小久保功也、小坂篤司、越飯竜司、越田智佳子、越水泰行、古都音(株) 福田彩乃、小浜久志、小早川尚子、小林利幸、小林理恵子、小原裕子、小屋敷卓真、近藤順子、

〔乙〕材津裕治郎、酒井幸枝、坂下清和、坂田憲治、坂本石材工業所 坂本利弘、佐川恭士、桜井直子、櫻木修一、佐古金一、佐々木秋元、佐々木信次、佐々木正子、佐藤ちあき、佐藤正典、佐藤芽瑞、佐藤雄喜、里村光順、佐野弘美、佐野征子、東区長 更谷孝澄、椎原雅美、塩田和子、塩見直也、重田清治、穴戸通孝、志田美子、篠崎元貴、柴沢晃、清水信吉、冷水充、下村厚視、写経の友橋 榎原夕力子、(宗)弓矢八幡 林文嗣、新十津川町青年団体協議会、菅崎いく子、菅崎郁智、須川輝一、杉本正勝、杉本幸子、頭師正美、鈴木厚夫、鈴木和三、鈴木智江子、鈴木まゆ子、鈴木美枝子、鈴木通子、鈴木光政、鈴木満、隅谷勉、住吉一章・美智子、青岸渡寺熊野修験、千賀珠希、相馬泰隆・伸子、

〔乙〕大黒裕二、田上裕弘、高垣昌子、高木久恵、高木美和子、高瀬敦、高瀬あや子、高瀬恵子、高田盟子、高橋弘一、高橋滉文、高橋博美、財田満夫、瀧口典男、田口勝、田口好秋、竹澤徳子、竹田しづ乃、武田美知子、竹之内奈々恵、田島重光、只野仁、田中澄江、田中常一郎、田中秀樹、田中優成、田中美和、田中恵宮、田中佑典、田邊秀樹、田花操、田花館 田花敏郎、玉置克己、玉置幸史、玉置行祐、玉置公三、玉置サト子、玉置徳蔵、玉置秀男、玉置衛、玉野晶子、田村章子、田村美奈子、知念光博、千葉和敏、ちひろ助産院 大平昌子、月野法慧、沼田原総代 辻村啓之、土谷英樹、土屋直明、堤野澄子、坪内久恵、手嶋勝美、手嶋善英、寺嶋孝、寺田めぐみ、東條旭、東條等、時英津子、匿名、床田智之、十津川村観光協会、十津川村ホテル旅館組合、富田守、富田安広、富宅高華子、豊島あき子、

〔乙〕中精一、仲正人、永井勝美、中井知江子、長江有祐、中川和宥、中島勝子、長島さやか、中島典子、永田将士、長竹正泰、旭総代 中西祥夫、中野繁次、長野純子、中原康範、中南太一、中村武生、中村るみ、夏野栄子、成田和博、新倉和子、仁木恒夫、西岡良和、西久保匡志、西田晃幸、西出清美、西原裕二、西村昭、西村洋一、丹生谷次春、温井貴誠、念法眞教十津川念法寺、野久保三記子、

〔乙〕萩原伊紀子、萩原真樹子、橋本薫、長谷川友子、花井利博、花島淳一、濱谷公敏、濱中宏介、林明実、原田恵子、原田良雄、日浦建設 後木光雅、東勉、東嶋法男、氷川千津、樋口京子、樋口浩、毘沙門院、毘沙門院尾崎敏恵、毘沙門院剛史、飛弾誠、日高豊、平川愛梨、平野文恵、広実常久、広瀬頼子、

北國愛子、北國英一、北島年儔、北村久美子、北村博子、城戸勇、衣川徳香、岐阜スプリング(株) 林眞理子、木村知子、木元登志秀、協立産業(株)、久貝幸宏、久保田康裕、栗本博之、黒石珠水、黒田将由、解脱会伊吹山東支部 玉置博子、光野甲陽、粉家英嗣、古賀博英、小久保功也、小坂篤司、越飯竜司、越田智佳子、越水泰行、古都音(株) 福田彩乃、小浜久志、小早川尚子、小林利幸、小林理恵子、小原裕子、小屋敷卓真、近藤順子、

深谷真由美、藤井孝子、藤井浩之、藤田早苗、藤田真史、藤本敦子、藤本貴也、藤本利雄、藤本裕美、古川拓也、ヘアールイフボス、川口哲央、朴澤大輔、堀隆、堀本佳奈子、本部真吾、本部めぐみ、本間達義、

〔マ〕前川則之、前田正伸、増田知雅、松岡秀尚、中野村区長 松實豊繁、松本喜裕、丸山昌三、萬賀楢二、満願寺 前田峯成、三笠貴史、三木佐和子、溝手直幸、南方美紀、南谷孝光、南武雄、南径承、峯正明、平谷総代 峯廻寛、宮垣良雄、宮田豊、宮村正美、宮本輝紀、三好元子、武茂富、村石久典、村田和正、村田充男、村田佳子、牟禮照夫、望月恵美子、望月真澄、森孝弘、森多美子、森弘子、森井康亘、内原総代 森崎隆夫、森下かね子、森下創太郎、森下直子、森下泰幸、森地久治、森地正治、森本利恵、

〔ヤ〕屋式徳孝、山口貴裕、山口美江子、山崎耕一、山田祥、山中富士夫、山本一隆、山本和美、山本武弘、山本敏也、山本優香、(有)オートステージ 風本忍、(有)信光 大内誠弘、(有)中谷工務店 中谷益彦、(有)ファーストブルー 荒澤佑侍、(有)松本運送 松本清、余語裕子、吉川優太、吉川令子、吉村志穂美、米原祥雅、

〔ラ〕李宗南、
〔ワ〕鷺尾隆元、和田侑子、



イワヒバ

別名をイワマツ(岩松)とも言う。イワヒバ科に属するシダ植物の一つ。境内には目を見張る自然群生がある。この植物の花言葉は、その特徴にぴったりの「負けない心」「長寿」「稔り」で、縁起のよい言葉がついている。

玉置山の美しい自然水がその生育を支えていると言える。

社務日誌より

令和四年

- 十二・二 宮司・責任役員 村長表敬
- 十二・三 鹿児島県十津川農場一行 四人正式参拝
- 十二・七 山之神例祭並びに鳥居奉納竣工祭(十津川造林) 安慶名辰樹氏他三人 奉納演奏
- 十二・一四 初雪
- 十二・二五 責任役員及び氏子総代 新春準備奉仕活動
- 十二・二七 煤祓い神事
- 十二・三一 年越の大祓式 除夜祭

令和五年

- 一・一 歳旦祭 氏子総代正月行事支援(至三日) 会計監査
- 一・一八 奈良県文化財保存事務所、社務所修理事業行程説明会
- 一・二四 大雪(積雪約七〇cm)により 浦杉の枝、茶屋の屋根に落下
- 一・二五 古神札焚上祭
- 一・二八 大日堂転換祭
- 二・三 宮司・責任役員 村長表敬
- 二・八 祈年祭
- 二・一七 新十津川町青年団体協議会(十四人) 責任役員及び氏子総代 初午祭準備奉仕活動
- 二・二六 三・一 三柱神社初午祭(参列者約百人)
- 三・一四 茶屋の屋根の倒木撤去
- 三・二一 出雲大社教玉置教会祖霊祭
- 三・二五 出雲大社教玉置教会合祀祭
- 四・三 神武社・若宮社例祭
- 四・四 智野莉慧氏・大谷千泉氏 白拍子奉納演奏
- 四・七 奈良県文化財保存課長兼 文化財事務所長着任挨拶 会計監査
- 四・一九 新十津川神社初代宮司の孫 武茂氏他二人参拝
- 四・二五 玉石社例祭
- 五・一三 出雲大社教玉置教会例祭

- 五・一五 会計監査
- 五・二一 真名井社例祭
- 五・二二 片岡八郎公顕彰祭(花折塚)
- 五・二八 氏子総代会
- 六・一 村觀光協会一行二十人 石楠花 花殻摘み奉仕
- 六・三 豪雨、参道に土砂流出
- 六・一五 神輿殿改修工事入札
- 六・一六 十津川第一・第二小学校 校外学習(十九人)
- 六・二〇 香川県毘沙門院剛史他二十三人参拝
- 六・三〇 夏越大祓式
- 七・一一 会計監査
- 七・一五 国立公園海峽川伏祓神事奉仕
- 七・二七 新十津川町児童・生徒来社(三十四人)

〔編集の都合上、七月末まで〕

編集後記

本村そして、新十津川町の小・中学生・青年が本社を訪れます。村内を巡る行程に本社を組み入れ、その崇高さや歴史深さを直接肌で感じさせようとしてくれています。未来を担う青少年の来社は、職員一同元気を戴きます。それだけに、この方々の心に何か一つでも落ちてくれたらと、言葉を選びながらお話しさせていただきます。北海道に移住した先人たちは、簡易小学校と玉置神社の分霊社を入植二年目に建てたと言われます。教育と村の誇りと伝統を重きとした精神は、必ず触れたいお話です。

次世代への繋ぎは、最重要課題です。原石達が光り輝くことを祈りながらも、神代杉のようにどっしりと豊かに見返して、くれることを期待する小生です。